

ディープシー工業団地

ベトナム ハイフォン市



ハイフォンオフィス

5th floor, Harbour View Office Tower, 12 Tran Phu,
Ngo Quyen, Haiphong, Vietnam
Tel: (+84) 0225 3836 169
Email: info@deepc.vn
Website: www.deepc.vn

クアンニンオフィス

No. 8-9 My Gia Street, Vinhomes Dragon Bay
Ha Long residential area, Hong Gai ward,
Ha Long city, Quang Ninh province
Tel: +84 2033 567 848

東京オフィス

東京都港区南青山 3 - 1 - 3
青山東急ビル6F マーケットアクセス
電話: (+81) 03-6869-8448
Email: info@deepc-jp.com



投資先としてのベトナム



成長を続ける国内マーケット

人口 **9,600万人**
モータリゼーションとITが牽引する産業の成長
生活水準の急速な向上

開かれた貿易環境

ベトナムと自由貿易協定 (FTA)
締結国のGDP合計は世界GDPの**78%**

競争力のある運営コスト

電気料金
人件費
各種税優遇

競争力のある労働力

勤勉な国民性
豊富な労働力
若い平均年齢: **30歳**

安定したインフレ率

2015 年以来、**4%**以下

安定的な政治体制

ベトナムへの新規・拡張投資認可額
国別順位で日本は1位
87.1億ドル (2017年)

日本の二国間政府開発援助 (ODA)
供与相手国としてベトナムは1位
11.6億ドル (2016年)

戦略的立地

飛行機で**5時間**、船で5日間の**3,500km**圏内に
世界人口の約半分となる**35億人**

ハイフォン市

人口



○ 合計: **200万人**

○ 労働年齢人口:
120万人

GDP成長率

ハイフォン市

16.27%

全国

7.08%

FDI

(海外からの直接投資)

770件以上

資本金: **187**億ドル以上

(2018年統計より)

- ▶ ベトナム第三番目の都市
- ▶ 首都ハノイの東105 kmに位置する
- ▶ ベトナム北部の主要港と工業都市
- ▶ 国際大手ホテル、病院、学校等設備
- ▶ 主な港:
 - » ハイフォン港: 20,000DWT
 - » ラックフェン深水港: 100,000DWT

クアンニン省

人口



○ 合計: **130万人**

○ 労働年齢人口:
78万人

GDP成長率

クアンニン省

12.1%

全国

7.02%

FDI

(海外からの直接投資)

120件以上

資本金: **63**億ドル以上

(2018年統計より)

- ▶ ベトナム商工省 (VCCI) 発表の省別投資先ランキング 2017年、2018年 1位
- ▶ ハノイの北東130 kmに位置する
- ▶ 主要産業: 工業及び観光
- ▶ バンドン国際空港が開業
- ▶ ハイフォン港と高速道路で接続
- ▶ 主な港:
 - » カイラン港: 30,000DWT



ノイバイ国際空港



ハイフォン・ハロン・中国の国境高速道路

バンドン国際空港



HANOI

QUANG NINH

カット
ビ国際空港

ハイフォン港



カイラン港

HAIPHONG

ラックフェン
深水港

ハノイ-ハイフォン
高速道路

ハイフォン市

北部沿岸高速道路 (計画)



ハノイ・ノイバイ国際空港

新ターミナル、新滑走路

乗客数: 2100万人/年

将来性: 5000万人/年 (2030年)

貨物量: 203,000トン/年

ハノイ - ハイフォン高速道路

全長105 km

最高速度: 120km/h

ハイフォン港 20,000DWT

水深: 7m ~ 9m

貨物量: 13,000万 トン (2019年)

ラン港 30,000DWT

水深: 10m

貨物量: 7,430万トン (2018年)

ハイフォン・カットビ国際空港

乗客数: 320万人/年

拡張の予定: 年間1,300万人、
貨物量25万トンに対応
(2021年以降)

ハイフォン - ハロン - 中国
を結ぶ高速道路

バックダン橋の完成でハイフォン
からハロンまで25 km

ハロンからバンドンまでの
高速道路54kmが開通

バンドンから中国国境モンカイ
までの高速道路80kmは2020年
に完成予定

2021年以降、ハイフォン-
深圳間が陸路10時間で行き来
可能となる

ラックフェン深水港
100,000DWT

水深: 14m

貨物量: 41,9万 TEUs (2019)

貨物量: 約12,000万トン
(2030年)

開業: 2018年5月 (2バース)

北部沿岸高速道路 (計画)

全長550 km

クアンニンからタンホア間の
6つの省をつなぐ



クアンニン・バンドン国際空港

乗客数: 250万人/年

貨物量: 1万トン/年



ハノイ-ハイフォン高速道路



DEEP C (ディープ・シー) 工業団地

戦略的立地

ベトナム北部の物流インフラの中心

DEEP C (ディープ・シー) 工業団地は1997年にベルギーの港湾開発会社Rent-A-Port社 とハイフォン市が連携し、ハイフォンのDinh Vu地区にDinh Vu工業団地 (DVIZ) として営業を開始。その後順調に投資家を集め、事業用地をベトナムで最大クラスとなる **3,500ヘクタール** に拡大。2015年から工業団地の名称をDEEP C と改め、ハイフォン港周辺の **5つの工業地区** の開発と運営を行っています

事業用地のリース



レンタル工場/倉庫/オフィス



床面積: 5,400m² | 4,050m² | 2,700m² | 1,350m²
床積載量: 2.5トン/m²

天井高: 9m
カスタム工場のレンタルにも対応

共有設備とサービス

工業団地の管理



電力



- › 電源: 国家送電網、地方送電網
- › 地下配電
- › ネットワークの二重化
- › 再生可能エネルギーの取組み



給水と排水

- › 上水の供給
- › 純水、スチームの供給
- › ISO 9001 & 14001取得の下水処理施設

排水システム



通信ネットワーク

- › 工業団地内ネットワークの二重化
- › 複数のキャリアから契約先を選択可能

エネルギーハブ



- › DEEP C Haiphong Iの石油化学ゾーンに入居する複数のテナントから各種の燃料、ガスおよび化学製品の調達が可能

消火システム

- › 消化用水を地下埋設のループ網供給

ゴミ収集のサービス

顧客サポート

- › 顧客サポートを行う専属チームが投資登録証明書及び事業登録証明書の取得を代行
- › ライセンスの取得後も日々の運営をサポート



経済区の税優遇

DEEP C ハイフォン

- › 最初の売り上げから適用を開始
- › 利益のない場合、3年まで免税期間を延長
- › 一般の法人税の税率: 20%
- › 最初の15年は平均4.35%の法人所得税控除

ケース 1: 1年目から利益がある場合

| | | | |
|-------|------|-------|--------|
| 最初4年間 | 次9年間 | 次の2年間 | 16年目以降 |
| 0% | 5% | 10% | 20% |

ケース 2: 3年間利益がない場合

| | | | | |
|--------|-------|-------|------|--------|
| 最初の3年間 | 次の4年間 | 次の8年間 | 次の1年 | 17年目以降 |
| 0% | 0% | 5% | 10% | 20% |

長期的なパートナー

世界中から80社以上が進出し事業を行っています



“
当社は最初別な工業団地でベトナムの事業を開始しましたが、2008年に日本企業としては初めてDEEP Cへの進出を行いました。決め手となったのは港に近い立地、経済区の税優遇、そしてインフラ開発に対する期待です”

ナカシマ・ベトナム株式会社
山本 晃 社長

“
DEEP Cに進出を決めた最初の会社として、20年以上に亘って、電力の供給や液体貨物埠頭の運営などでDEEP Cの継続的な成長と改善を見てきました。おかげさまで2013年には輸出を開始、事業を2倍に拡大することができました。”

シェブロンルーブリカンツベトナム株式会社
サプライチェーンマネジャー
ヴァー・アイン・トゥアン氏